

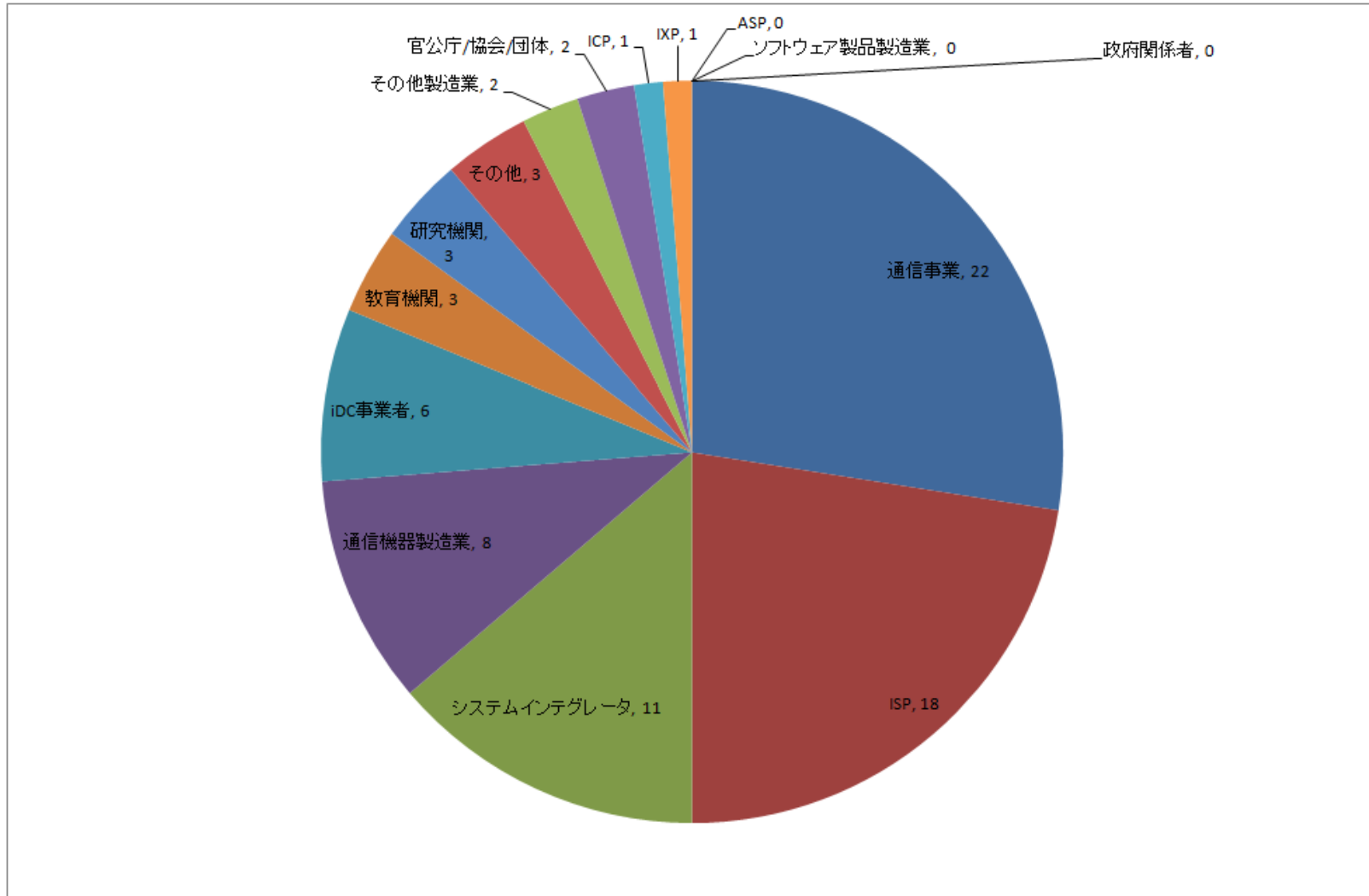
JANOG22ミーティング アンケート結果

JANOG22実行委員会

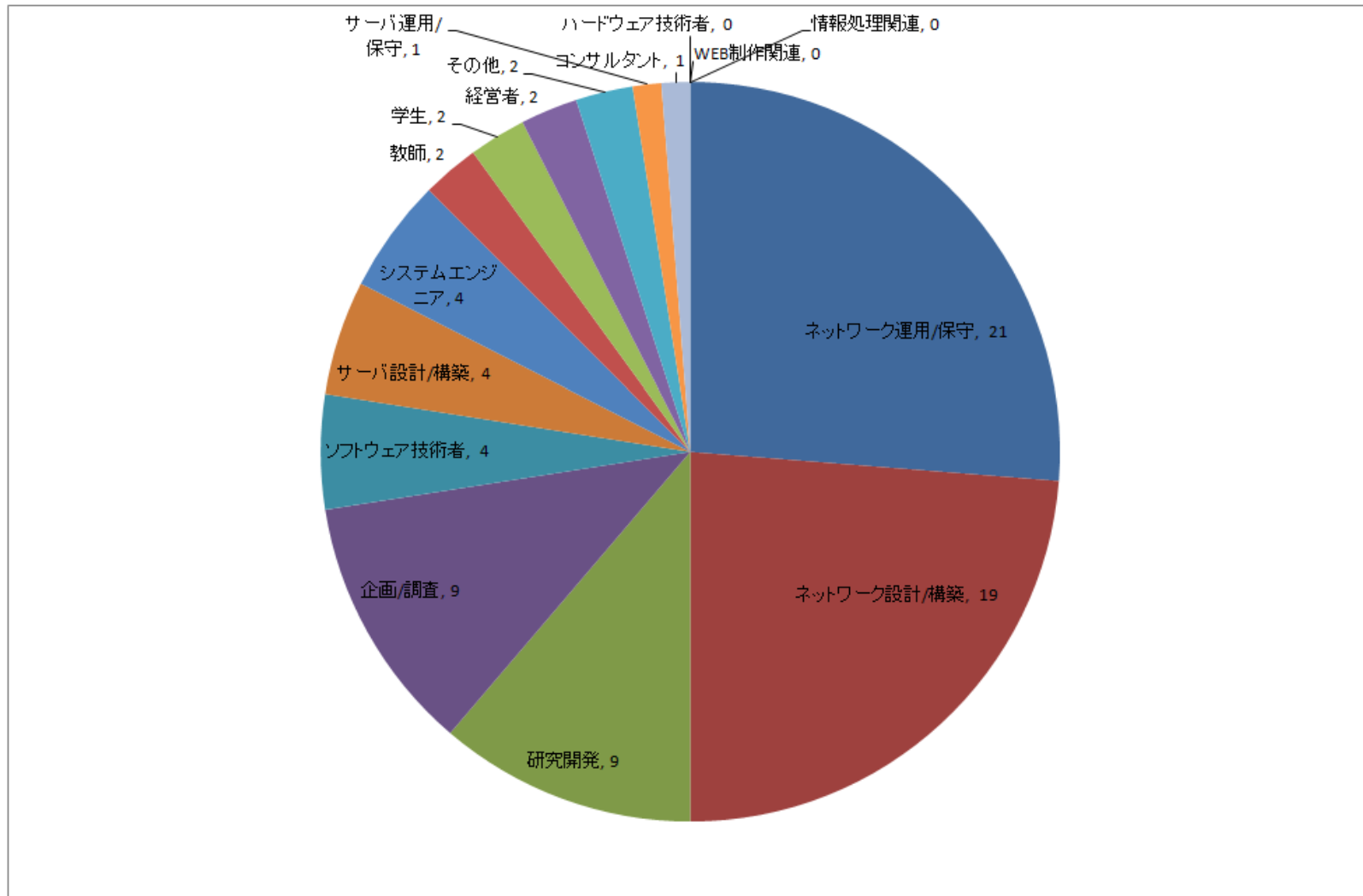
- 回答期間
 - 2008年7月10日～2008年7月25日
- 回答数
 - 出席者 80名
 - 欠席者 14名

出席者アンケート回答

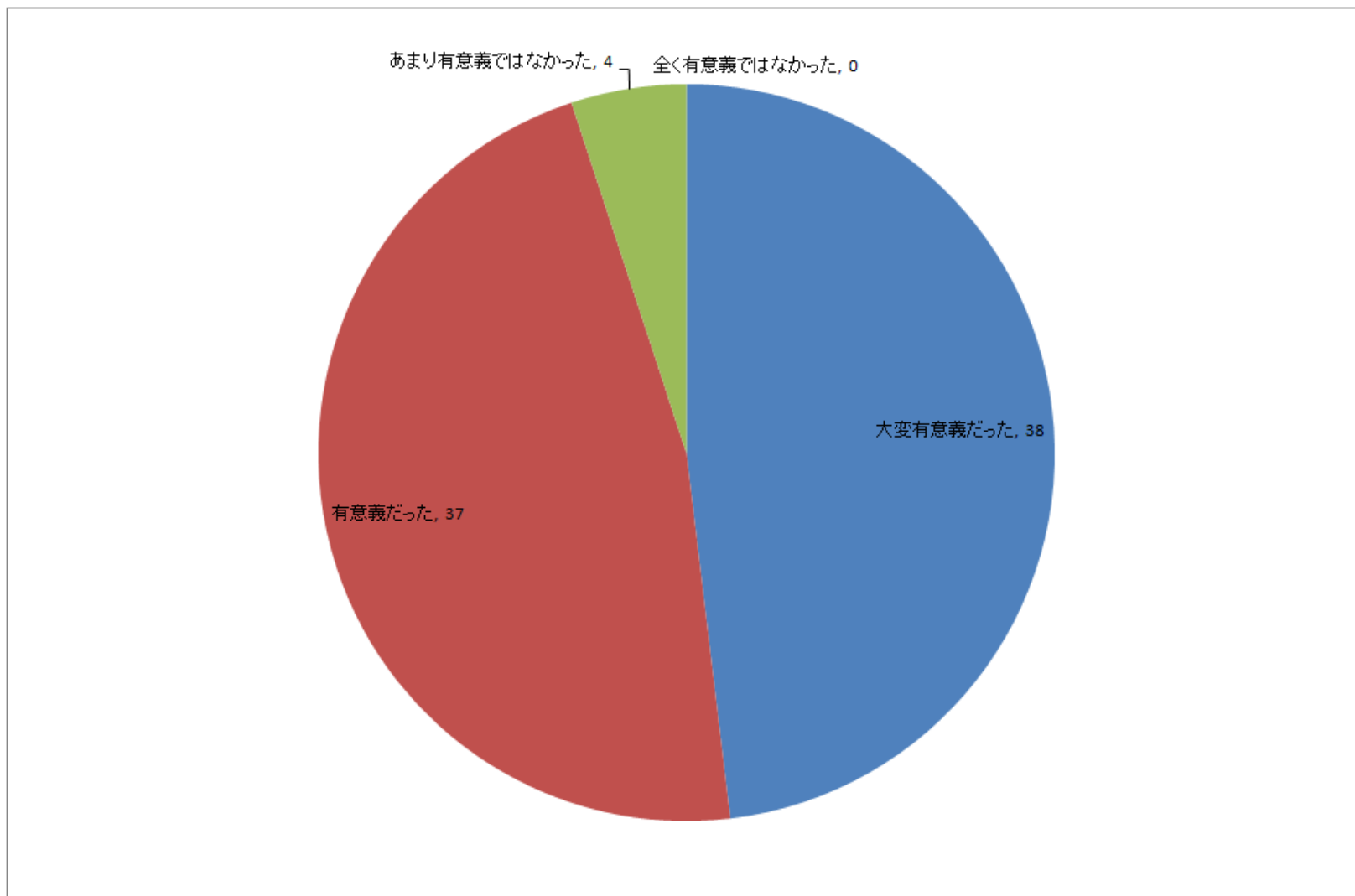
1.あなたの業種を教えてください



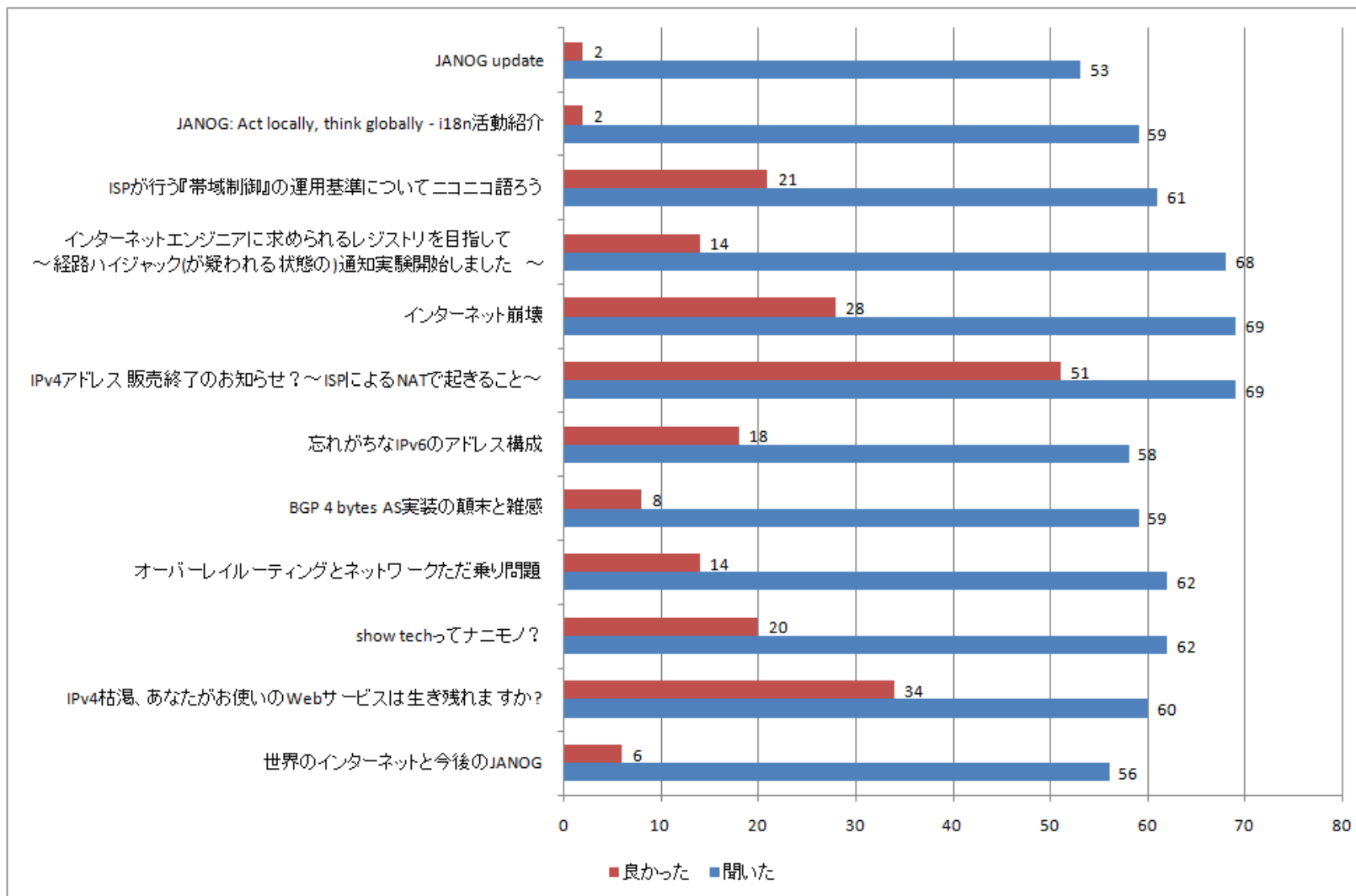
2.あなたの職種(複数の場合はもっとも当てはまるもの)を教えてください



3.JANOG22ミーティング全体を通して、 いかがだったでしょうか？



4. 今回のJANOG22で出席されたプログラム全てにチェックをお願いします。また、良かったプログラム(3つまで)にチェックをお願いします。



5.各プログラムに対して感想やご意見がありましたら お願いします

- 全体

- Internet上に直面する問題についてわかりやすく現状把握から問題意識の共有までできるプログラムだったと思います。聞き手からすれば非常にのめり込めた内容でした。
- お疲れ様でした。「NAT」、「松崎さんのIPv6」、「show tech」は、プログラムを通して実際に日ごろの業務として取り組まれている深みを感じる事ができ、インフォメーションとしても優れていたように思う。その他の議論が中心となりそうなプログラムでは、すごく行儀が良く、枠内に収まっているような大人の感じがした。一方で、もう少し「やんちゃ」で、日ごろの思いに対してデトックスできそうなプログラムも必要かもしれないと感じた。最後の「世界のインターネットと今後のJANOG」は、事前にプログラムの内容が読めず、どのような内容か、ちょっと期待していた部分が有ったが、広がりを感じられなかったのが、残念。やるなら、今までの活動(JANOG22だけ?)の総括だけでなく、今後のビジョンを共有したかった。
- これをやってみた、のような経験の披露がされているセッションが少なかったように感じた。
- テーマによってはもう少し時間があるといいですね。
- できる範囲で中継など取り込んでいくと良いと思う 哲学系おもしろい

- 全体

- どのプログラムもとても有意義なはなしが聞けました。
- プログラムで提示されている内容が例えズレていても、会場から鋭いコメントがあったり、議論があることで、良いプログラムで議論が無いものより心に響いて理解が深まるものがあると感じ入りました。毎回ですが、このインテリジェンスと行動力があれば、社会が救えるのではないかと思わされます。
- もっと司会者はシニアというか経験豊富な人を選ぶべき。教育の場ではないのだから。
- リサーチの現場は、現実のネットワーク運用を知らないのか、知っていて無視しているのかわからないか、あまりに現実とかけ離れた議論があった。
- 各プログラムを聞いているだけでも楽しかったのですが、領域的にインターネット周りの技術に特化していて、質疑応答などで発言したり、イベントに関わっていくには難しいかな、と思いました。私の経験不足や人間的な素養に関わる部分、今の労働環境に拠るところが大きいとは思いますが。
- 議論(意見交換)の時間がもっとあればと思う。
- 今回は、なかなか難しい問題に果敢に挑戦したプログラムが比較的多かったように思います。結果としてあまり議論にならなかったものもあったかもしれませんが、そのテーマを取り上げたこと自体が有意義だったのではないかと思います。

- 全体

- 今回は特にネットワークレイヤにより偏った内容だと思いましたが、L4以上のレイヤにもっと踏み込んでかまわないと思います。サーバ技術者ともっと意見交換すべきだということであればことさらかも知れません。
- 事前公開資料の掲示が遅いと感じた。事前資料と当日資料のギャップがあると感じた。
- 自らの体験やこう進むべき、こうあるべきな提案を同業他社の人が議論できるという場が新鮮でした。情報公開をするという視点を、もっと日本人、特に管理職や経営層は持つべきだなと感じました。
- 初日午前中のプログラムに関してタイムスケジュールどおりに進めるのはいいですが、もう少しQ&Aする時間があっても良かったと思います。
- 他の方も同じ経験をされていることがわかり良かったです。
- 帯域制御、インターネット崩壊等の中身の濃いプログラムですが、時間をもう少し増やし、じっくりとした議論ができると良かったと思います。
- 東京開催にもかかわらず、都合で少ししか参加できませんでしたが、活発な質問もあって有意義に感じました。
- 発表もさることながら、もう少し議論の時間があれば、さらに有意義なものになるのでは、と感じました。

- ISPが行う『帯域制御』の運用基準についてニコニコ語ろう
 - 帯域制御はニコニコしてなかったな、みな。と思いました。狙いより重い方へ倒れたのでしょうか。show tech は面白かった(笑えました)。ただ、メーカーやベンダの言い分はもっともですねえ、と思います。ビジネスシーンで政治的に困ったら、確かにつらいですね。

- インターネット崩壊

- 「インターネット崩壊」は鈴木さんの意見をもっとじっくり聞きたかった。
- 「インターネット崩壊」崩壊崩壊と騒いでないで、JANOGとしてやるべきことが示されるとよい。
- 「インターネット崩壊」冒険的なプログラムありがとう
- インターネット崩壊での概念的な議論が面白かった。
- インターネット崩壊のような今までと違うプログラムを今後も期待します。
- モチベーションを高揚させるような、「インターネット崩壊」は特に興味深く感じました。技術指向以外のこのような内容も是非継続して頂きたいです。
- 崩壊: 皆Internetが本当に大好きなんだなー と言う事を身に染みて感じました。今回で4回目の参加になりますが、最初から凄い人達&変な人達(失礼!)の集まりとは思っていましたが... 間違いじゃなかったと、再認識しました。真のInternetってここにあると感じました。でも、階層化も進みレイヤー間の交流(情報・人間両面で)が難しくなっている事も同時に再認識しました。
- 崩壊ネタは、深く考えさせられました。
- 崩壊プログラムでマイクでコメントした人たちに大拍手。

- IPv4枯渇、あなたがお使いのWebサービスは生き残れますか？
 - マルチレイヤーの交流という試みは良かった。
- 世界のインターネットと今後のJANOG
 - 「世界のインターネットと今後のJANOG」は趣旨としては良いけど、長すぎだと思います。もっと短くて良いです。熊本Janogの際の藤井さんの発表ぐらいか、もう少し長いぐらいがちょうど良いのでは。逐次翻訳は大変素晴らしかったです。

6. こういう議論がJANOGで行われるとよい、 という希望があれば教えてください

- 問題共有
 - show techは少し物足りませんでした。同様な日常のなんで？どうして？ものはもっと増えたらウレシイです。
 - グローバル(=ネットワークの規模に関わらず共通)な視点で「運用」「監視」のことを語り(愚痴っぽいものでもよく)、問題共有をしたい。
 - ネットワークの末端、デジタルデバイドと呼ばれる地域では何が起きているのか。テーマとしては面白いと思うのですが、どう田舎の現場の人間を引っ張ってくるのが難しそう。
 - リサーチとオペレーションが対決し、融和していくパネル。
 - 何か一般ユーザー(?)に向けて、歩調を合わせた事柄を企画するような事を話したら凄くないでしょうか？(飲み屋でする話かも知れませんが、話のネタ的に暴走する危険高そうですが…)JANOGな皆さんの理想と、その理想によって支えられている現実のギャップを埋めるためには、外部に対する動きもある程度歩調を合わせた方が効果的かも？とも思いました。(JANOGで得た物を持ち帰り、各々のNetwork等にフィードバックされている効果は計り知れないと思いますので、現状でも十分有意義とは思いますが。)

- 問題共有

- 各所のオペレータが抱えているホットな課題と解決法の紹介
- 今回のプログラムにもありましたが、サーバ屋さんとネットワーク屋さんのレイヤ間の問題(今後発生する懸念)についてもっと議論できるプログラムを増やした方が良かったと思います。
- 今回は、IPv4枯渇の話題が多かったようですが、一般人は、IPv4/IPv6のどちらだろうが関係ない。IPv4が枯渇するX Dayのカウントダウンよりも、GlobalなIP Addressのニーズがどれくらい増加していくか？という予想がまずあるべきのような気がしました。IPv4の消費ニーズではなく、言葉を置き換えてGlobalなアドレスのニーズを前提とすれば、ビジネス的にも訴えやすいのではないだろうか。
- 今更ですが、新技術対応への体験談。若い方からの意見を吸い上げ、ベテラン？がフォローできるように。
- 私は昔サーバ屋でしたが、JANOGでもL4以上の問題を無視しないということであれば、メールやDNSに関してかなりの話題が出てくると思います。他は例えば、会場で「v4の現状知らないヤツまだいるんだ？」みたいな発言を聞いたのですが、そうじゃなくて、v6を使ってもらう方策を考えなければいけないので、相手が知らないのが悪い、というノリな状態を解決するための情報が欲しい、と思います。それがNetwork Operator向けの啓蒙でも良いし、サーバ屋へのv6対応のベストプラクティスを公開してみるとかなんだと思いますのでその辺りの発表があれば良いな、と思います。あとは、Operator's ということなので運用管理に焦点をあてても良いかなと思います。例えば ISO/IEC 20000 への取組みどうしてる？とか、管理者へのガバナンスって効いている？とか。

- IPv6

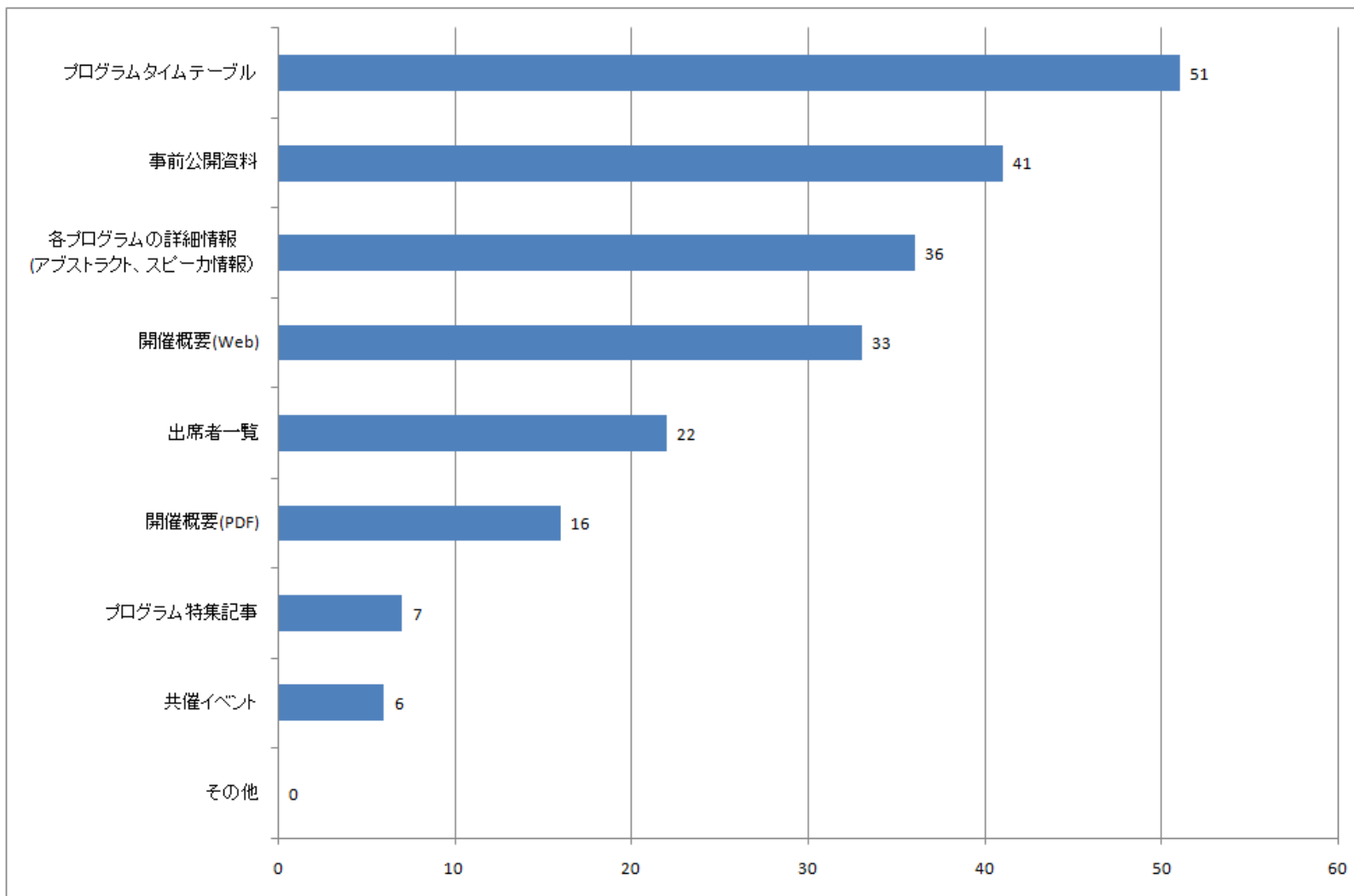
- (恐らく)IPv6への対応が後手に回っているであろう、また、(恐らく)JANOGのような存在も知らない、中小のISP等への啓蒙なども必要ではないか？と感じる。
- ipv6が進んでいくにしてもコンシューマレベルユーザのニーズだけでなくエンタープライズレベルユーザのニーズが必須であり、エンタープライズレベルの各社の技術担当が出てくるともつと面白いし、ソレを見た各社担当者が焦って、ipv6化が進むと思うのですが。。。
- JEAG の主導した OP25B みたいに、今後は IPv6 の導入方針とかが主導できるとよいかと。

- ハードウェア
 - 「こういう機能/性能の機械がほしい」とか。
- ネットワーク
 - 遅延に関すること
- 次世代
 - 5年後のNW世界について
- 哲学
 - インターネット崩壊のような議論は、これからのネットワークオペレーションの方向性に大きく影響すると思うので継続して議論していければと思います。
 - ネットワークのあるべき姿、でしょうか。インターネット崩壊の議論は、感動ですらありました。というか、JANOG、という名前からすれば、議論の対象は必ずしも「インターネット」に限らなくてもよいのかも？
- アプリケーションサービス
 - ネットワーク以外の人たちによるプログラム(今回のwebサービスなど)が毎回1コマあると良いとおもう。ただそれ以上あると議論がボケてしまうので1つに絞るのが良い。

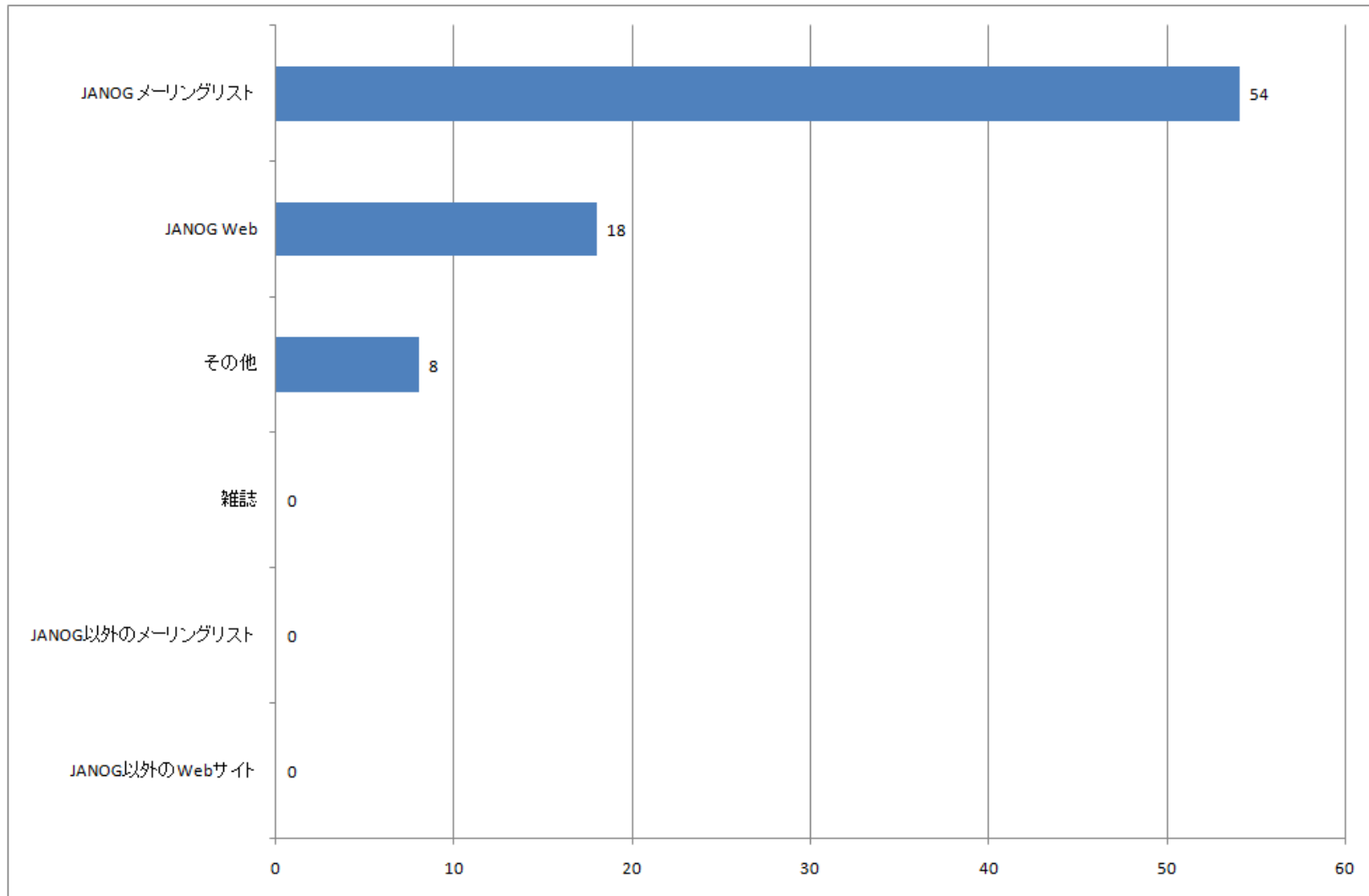
- マネージメント

- 運用、開発スキル以外の部分、例えばチーム運営などでの開発でない分野でのマネジメントスキルってどんなのがあるのか興味あります。
- 後継者育成

7. JANOG22のWebにて役に立ったコンテンツを選んで下さい。(3個まで選択)



8.JANOG22の開催をどこで知りませんか？



9. JANOG22全般で不足していた情報、タイムリに得られなかった情報があれば、ご記入下さい。

• 運営

- 懇親会の振込先情報(案内のメールをどのメールホルダに入れたか忘れてしまいWEB見ようとしたが見あたらなかった。)jaog22のSSIDでつながるが、通信できなかった。
- 登録できない障害が発生したことのアナウンスが遅かった。そのおかげで参加登録できなかった同僚が多数いた。
- 会場諸注意(水以外ダメ、電源なし)などは、開催概要の注意書きに有っても良かったのでは？(少数でも電源は欲しかった...)
- 会場の持ち込み制限が事前にわかるのであれば、周知しておいたほうが良かったのでは？？水のみOKでも、自販機が無かったので、水分補給が出来なかった人が多かったと思う。
- 周辺の情報があれば良かった。
- 場所がわかりにくかったです。(これはTheGrandHall側のサイトの地図がとてわかりにくいせいですが.....)
- 東京開催ということで特にありふれていた事なのかもしれませんが食事処など会場近くの案内が欲しかったです。

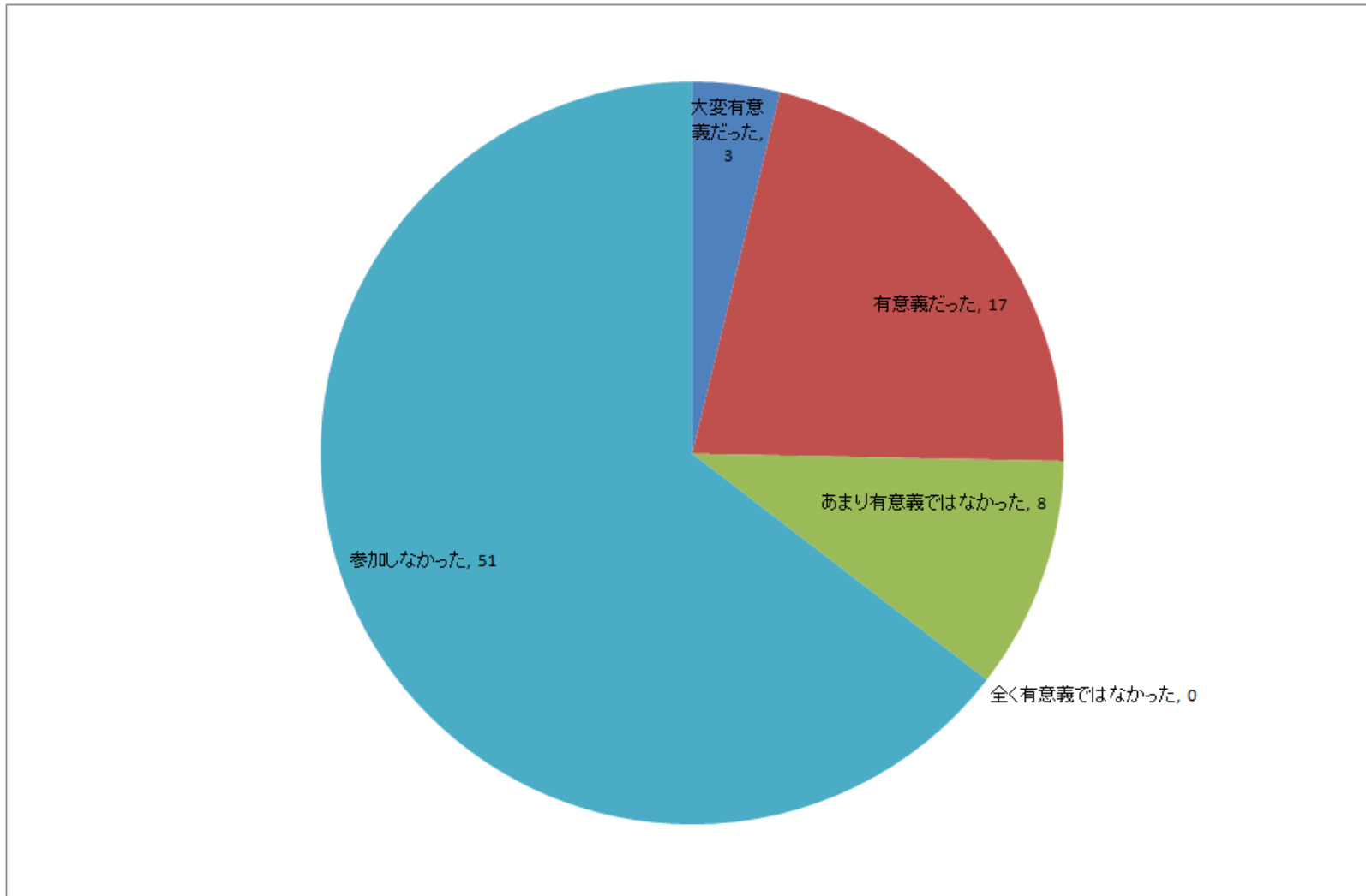
• プログラム

- LANのipv6化に関するもの、PC周辺のipv6化周り。インターネット周りのipv6にしてもDNSやセキュリティ周りのトポロジ構成変更など考え方が変わることが着目されていなかったと思います。そういう意味ではIIJの松崎氏の発表が注意を喚起していて素晴らしいかったです。
- プログラムが、もう少し早く解ると嬉しいです。予習も出来ますし。事前公開資料みたいなものが早くなれば嬉しいですが、作業も大変でしょうし、Web作るのが大変なら、せめてML上にでも数行のキーワード？殴り書き？でも有れば、もっと期待は膨らむかとは思いますが。(ヒントとか？問題(宿題)とかも面白いかも？)
- プログラム等の情報、参加募集はもう少し早めが良い。
- もうちょっと論議が必要かもしれないセクションがあったような。
- 事後資料に出す予定のもの、そうでないものがわかれば、もっと話を聞くのに注力できたと思います。懇親会さすがに狭かった気がします。。
- 事後資料の公開があまりにも遅すぎる。最新の情報であるからこそ早急に公開しないと意味がないと思う。早急に公開してほしいとも思います。
- 少し最後に話題がありました、NGN系のネタでしょうか。
- 世界のNOGsでは、色々なチュートリアルなどがあると発表されていたのですが、日本でもビギナー向けや中級者向けでやりませんか？

• ファシリティ

- Wi-Fi設備の有無, 電源の有無, 飲食について。懇親会の費用振込み受理の通知が欲しい(受理されたか心配)。
- あえて言うと、PC用の電源がないこと(事前に知っていたかった)
- 会場内での無線LANが、接続できる人とできない人にわかれていたところが気になりました。繋がる人、特に運営委員に近い人は使えている感じで、それ以外では「うーんやっぱり繋がらないなあ」という声が聞こえて(フィードバックはナシ)、何が違うのかよくわかりませんでした。
- 提供されていた無線LAN、ネットワークの状況がわからなかったというか、つながらない状況が把握できればなあっと。
- 当日会場でのIP reachability, 休憩所を含めて電源を取れないこと。(事前確認が不十分過ぎただけかもしれませんが)

10.今回初めてIA研との共催イベントを実施しましたが、いかがだったでしょうか？



11.その他、他団体との共催に関するご意見、感想がございましたら、お願いします

- まったく違うレイヤとの共催や共同セッションなどはどうでしょう
- IA研との共催イベントは出たかったが、スケジュールが合わず残念だった。今後、機会があれば是非参加したい
- 面白かったですが、中途半端な感じがしました。(どっちのイベント？共催だから両方？)JANOGのミーティングの中でIA研の発表をする形の方が良かったのでは？
- 今回は参加できませんでしたが、すばらしい取り組みと思います。是非、色々なところとの共催を期待しています。
- InternetServerのオペレーターグループ... なんて無いですね。(OS(WIN/*NIX)・ミドルウェア(Apache/PHPetc)毎にUGが存在しますが、汎用的なのは有るのでしょうか？(私には思いつきません) JANOGで言うとCiscoユーザー会とかJuniperユーザーグループとか？ ちょっと不思議ですね？やはりJANOGは貴重です)

- 他の団体とのチャンネルを色々持つというのは、とても重要だと思うし、良い事だと思う。自分が実際的な事を好んでいるところもあるが、今回の共催イベントの内容は現場との乖離が大きくあまりピンと来ない人が多かったかもしれない。例えば、Working Codeを書いているソフトウェアな人たちとか、現場で使っている、もしくは、使えそうなハードウェア/デバイスを作っている人の団体とか、実際に動いているモノを作られている人との交流の方が、ネットワークエンジニア/オペレータとして得るものが多いかもしれない。
- 今回、Webサービス業界のIPv6への対応を拝聴し、Webサービスなどとの共催は必要と感じる。
- IA研との共催で、運用と関連性の高い研究なら興味を持つ方が多いと思います。前半の netconf は大変有意義と思いました。ネットワーク仮想化はまるでいけてません。
- 自分は自分の仕事のみで精一杯で、こういった業界の改善活動につながる動きに関わっている人々をみて素晴らしいなと思いました。頭が下がる思いでいっぱいです。感謝です。どちらかという、自分が反省すべき材料が多かったです。

- APRICOT+JANOG。カッコいいですね！
- 共催はこれからも進めていいと思う。他からの意見を聞くことは重要だし、オペレータの意見を他に伝えることも重要。
- 良いと思います。少しでもオープンなJANOGであり続けるよう、これからも頑張ってください。
- 共催イベントはnetconfの方はなかなかよかったが、オーバーレイはまとまりがなく、面白みにかけた。
- それで良い会場が準備できる等あるならば、非常によいと思う。
- いずれは、情報処理学会のIOT研究会との共催も検討してみてもは？
- 共催は良いとは思いますが、あまり無理やり関連付けない方がよいと思う。
- 今後もぜひ続けてほしい
- 大規模になるとスケジュール調整が大変になるので、単独でもよいと思う。
- 既に新しい血は入る要素がないので、自立開催で次の要素を見つけて欲しい。
- 今回のプログラムの中でも言われていましたがガラパゴス現象を防止する意味でも実施を促進されると良いと思いました。

12.オリエンテーションに出席された方にお尋ねします。 感想やご意見がございましたら、お願いします

- 非常に有意義でした。
- 面識が全くない方々と、自己紹介などができたため、懇親会なども楽しく参加できました。ありがとうございます。
- 非常にありがたかったです。唯一他の参加者と会話できた時間でした。
- 雰囲気楽しく、いいと感じました。あとは「ぼくと知り合うとこんなに得なんだぜ」という流れがあると面白いんだろうなあとは思いました(笑)。
- いい感じだと思います。もしかしたら、担当運営委員⇔各参加者ではなくて、各参加者同士で話せるような形式があれば本会でももっと交流するかもしれない？と思いました。
- スタッフの方が元気でとても良かったです。自己紹介で知り合いが出来るというのが良いです。
- 参加できなかったのだけれど、地方から参加するには、始発便で乗っても間に合わないことがあるので、時間を検討して欲しい。前泊すれば良いのですが、なかなか難しいと思います。
- 初めての参加で不安があったものにとっては有意義であった。
- ミーティングの雰囲気や方針が分かってよかった。
- 一番有意義な時間だったかもしれません。
- 時間が間に合ったので参加してみましたが、最初に参加した人への配慮がいきとどいて感心致しました。是非次回も続けていただきたく思います。

13.JANOG22ミーティングについてご意見・ご感想、今後のミーティング運営を改善するための意見・アドバイスをお願いします。

• 運営

- 今回の中継もweb developerに人気のustreamなどを選択したセンス等良かった ネットワーク屋とアプリ屋、web屋との垣根を越えて他のweb系のイベントでも枯渇など叫んでいくこともできればいいですね
- 懇親会は当日参加枠が残るくらいに設定してもらえると。。。#大変だとは思いますが。
- 地方からの参加のためなかなか参加できないが、今後もぜひ参加できるよう持ち帰りたいと思います。
- 気持ちは分かるが、内輪を優先するのはどうかと。質問も内輪は時間が締め切られても発言があとからでも許されるが、その他は時間切れでぱっさりと。改善を。それから、「IPv4アドレス 販売終了のお知らせ？」でJPNICの提案を否定することを禁止にしたが、そもそもIPv6のためにISPがNATやトランスレータを用意することを善しとしていない考えもあり、openな議論に発展できなかったことが残念。そもそもNATを提供すれば、サービスレイヤ層の事業者がIPv6を用意することを阻害し、IPv6全体の普及の妨げになるので別の方法を探そうよという発言も否定になるのでできんかった。2日目の「IPv4枯渇、あなたがお使いのWebサービスは生き残れますか？」のセッションで、パネラーの方々がIPv6で繋がらないという人が沢山でないとv6設備を用意しづらいという発言がサービス層事業者の本音だろうと思う。否定の中からも別の良い意見も出ると思うので、個人やメーカなどを特定して否定しなければ、制限を設けるべきではないと思います。最後に、staffの皆さん、お疲れ様でした。m(_ _)m
- 「内輪のノリ」がたまにあって(もちろん必要な面もありますが)それが第三者や新規の参加者に疎外感を与えていると思います。それが新規参加者の少なさに繋がっていたり、JANOGのキャパシティを抑制しているな、と思います。

• 運営

- 毎回、運営スタッフの方々の努力には、感謝しています。今回も、ボランティアベースの運営としては素晴らしいイベントであったと感じています。ありがとうございました。これからも、頑張ってください。
- 自由闊達なディスカッションが行われており、自身も勉強して意見を述べられるようにと強く感じます。今後もし、別団体等と共催する場合は、別団体の方の意見を吸い上げられるような運営ができればいいのでは？と感じます。
- 英語で発信していくことはとても良いかと思えます。トランスレーションご苦労様でした。大変良かったと思えます。しかし、英語入りのセッションは、誰のためのNOGなのか？ 今後は注意していかないと、発散しかねないかと思えます。日本人は英語の障壁があります。当然海外からくる方も日本語の障壁があります。海外の方も交えていくのであれば、英語メインのトラックにする等明確にされると良いかと思えます。私は何でもやる雑用係です。職種を限定するのは断絶の始まりのような気がしました。;-)職種は、複数選べると良いかもしれません。
- こういった意識を持っている人々が、このままの勢いでこういった活動を続けられるような時代が続くことを祈念します。
- 毎回、スタッフの方のお働きに感謝しております。JANOGで見た心がある限り、ネットワークの先は平坦では無いが明るいと思えました。

- 運営

- 皆様の活動にいつも頭が下がる思いです。これからも楽しみにしています！
- 発表資料の英語化という意見があったが、JANOGの良さは日本語が使えることだと思う。あとで翻訳するならばともかくも、最初から義務化するのはどうか。いま、オペレータの裾野はどんどん広がっている。英語などあまりわからない人がオペレータをしていることもある。オペレータのボトムアップを図りたいなら、なおさらまずは日本語が大事。日本はずごいぞ、ということ海外に伝えるのは、違うフェーズで行ったほうがいい。
- ちょっと手間とか人数とかかけすぎているような気がします。
- 東京開催という条件が、参加する敷居を下げたと思います。
- 参加者が固定しているというが、運営委員が固定していることも大きな要因の一つであるとは言えないだろうか。運営委員に若手を入れる必要があると思う。
- プレス記者の方とかをもう少し呼んだ方が良くはないでしょうか。電源があると良いと思いましたが、無くても仕方ないです。

- 運営

- いつも充実したミーティングを用意していただくスタッフの皆様に、心から感謝したいと思っています。今後も期待していますし、自分も機会があればなんらかの貢献をしたいと考えています。
- 参加者登録を早い段階で締め切られてしまい、参加できないと思っておりましたが、当日会場にダメもとで参加したところ、結構会場内空いておりました。東京だと来ない人も大勢いると思うので、事前登録の門戸はもっと開くべきだと思います。また、当日の速報をJANOG MLやWEBに掲載して、空いているからぜひ来てね的なアナウンスをすると、来たかったのに行けなかった人の救済になるんじゃないかなと思います。付け加えるなら、スタッフの方はいっぱいいると思いますので、着席を前から詰めさせるなどの対応を取っていただけるといいなあと思います。
- 究極的には2回に1回は東京でやって欲しい。あるいは開催頻度を年3回にするとか。それが難しければ、共催イベントのようなものが増えれば良いと思う。
- 全体的に時間に余裕がない印象を受けました。議論の時間も足りないように思いました。プログラムの数が多過ぎるのかも？
- とにかく、日程とおおまかな場所は早く発表してほしい。それでなくても未来の予定がどんどん埋まる。あと、各ミーティング単位で、スケジュールを公開してほしい。IETFみたいに。http://www.ietf.org/meetings/72/72-cutoff_dates.html

• ファシリティ

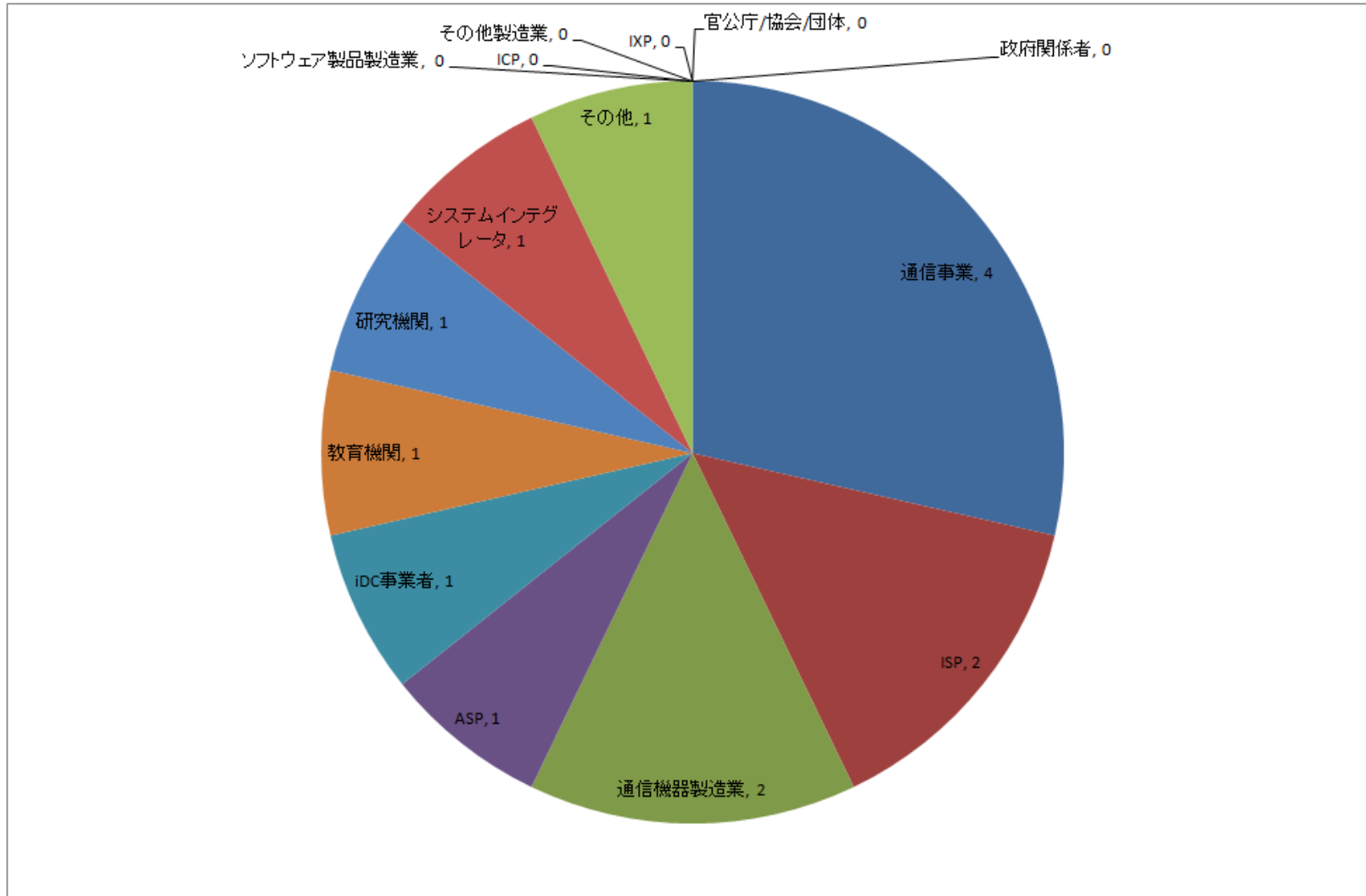
- 無線LAN環境はとても助かりました。ものすごくわがままを言わせてもらえたら、ノート用の電源があると最高です。
- 追加料金でコンセントが使えるようになればいいのにな、と感じました。基本、カンパみたいな形でいくら以上カンパが集まればコンセント開放、のような形が、誰もが幸せになれそうで、しかしながらブレーカーが大丈夫なのか、という心配もあつたりします。ドライヤー禁止とかそういうのがあれば大丈夫なのではないでしょうか。数値的なことは会場との話し合いなどで詰められればいいと思うのですが、やはり電源確保は大事かなあと感じました。会場からの投票システムもあると面白いのではないのでしょうか。携帯電話などから特定のサイトで投票してもらい、あるタイミングでプロジェクターに表示なども面白く感じます。4択や自由入力など、一度利用している会を見たことがあります。が、なかなか有用なツールだなと感じました。
- 無線LANでIPが取れませんでした。同様のことを言ってる人が多かったのが気になりました。DHCPプールが足りないのか、アドホックの局があるのかはわかりませんが、NWエンジニアの集まりにしてはお粗末かなあと思いました。

• プログラム

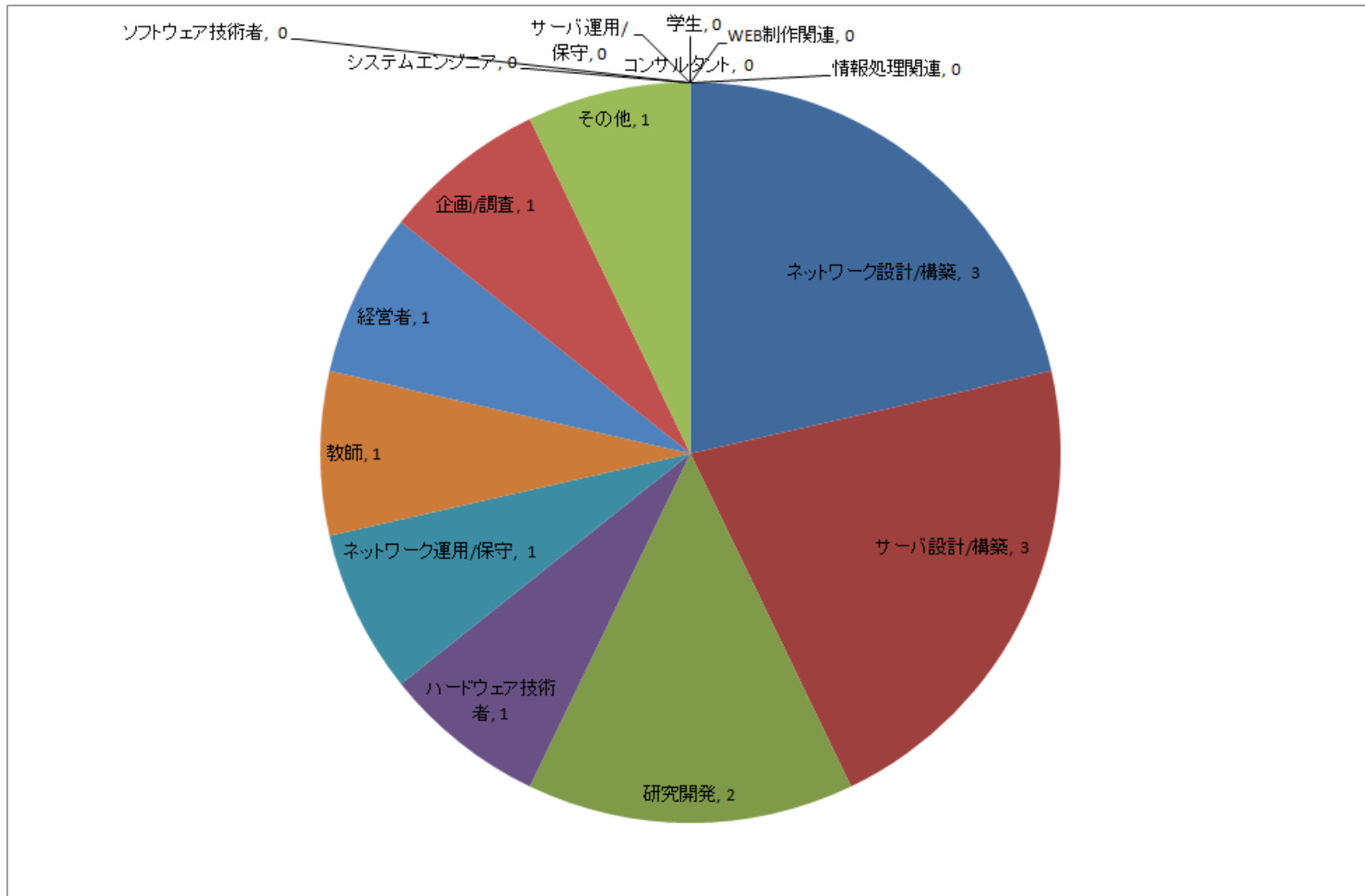
- 今回は非常に話題が広範に渡り、勉強になりました。ありがとうございました。私の様な Slerにはとてもうれしい限りです。しかし、BGP系等のISP的深いネタは減少傾向に感じ、果たしてコアな人たちにとっては有意義な物だったのか？と少し心配になってしまいました。本来は、もっとサーバー屋、ネットワークを利用する側の立場から情報を提供できれば最高だと思うのですが、悔しい事にJANOGなメンバーにバランスの取れる程の人を連れてくる実力がありません。何時かきっと！とは思いますが... 私では器が。orz
- 非常に素晴らしいプログラムが盛りだくさんで大変勉強になりました。スタッフの方々、本当にお疲れさまでした。
- 関東地方で集中的に開催し、参加者が固定されるか、若返りが可能かを見てみては？ビジネス的なキーワードを入れていただけると、遠方でも参加しやすいかも。
- 略語が多すぎました。参加者全員がネットワークに従事しているわけではないので、略語は止めて欲しいです。
- 3回連続で参加させていただきましたが、毎回内容が濃くなってきていると感じています。自身がやっと参加される方々のお話の内容に慣れてきたのもあるからかもしれませんが...日々運用・開発・設計といろんなポジションでネットワークに関わられている皆さんと接することができるJANOG Meetingに感謝しています。お疲れ様でした。

欠席者アンケート回答

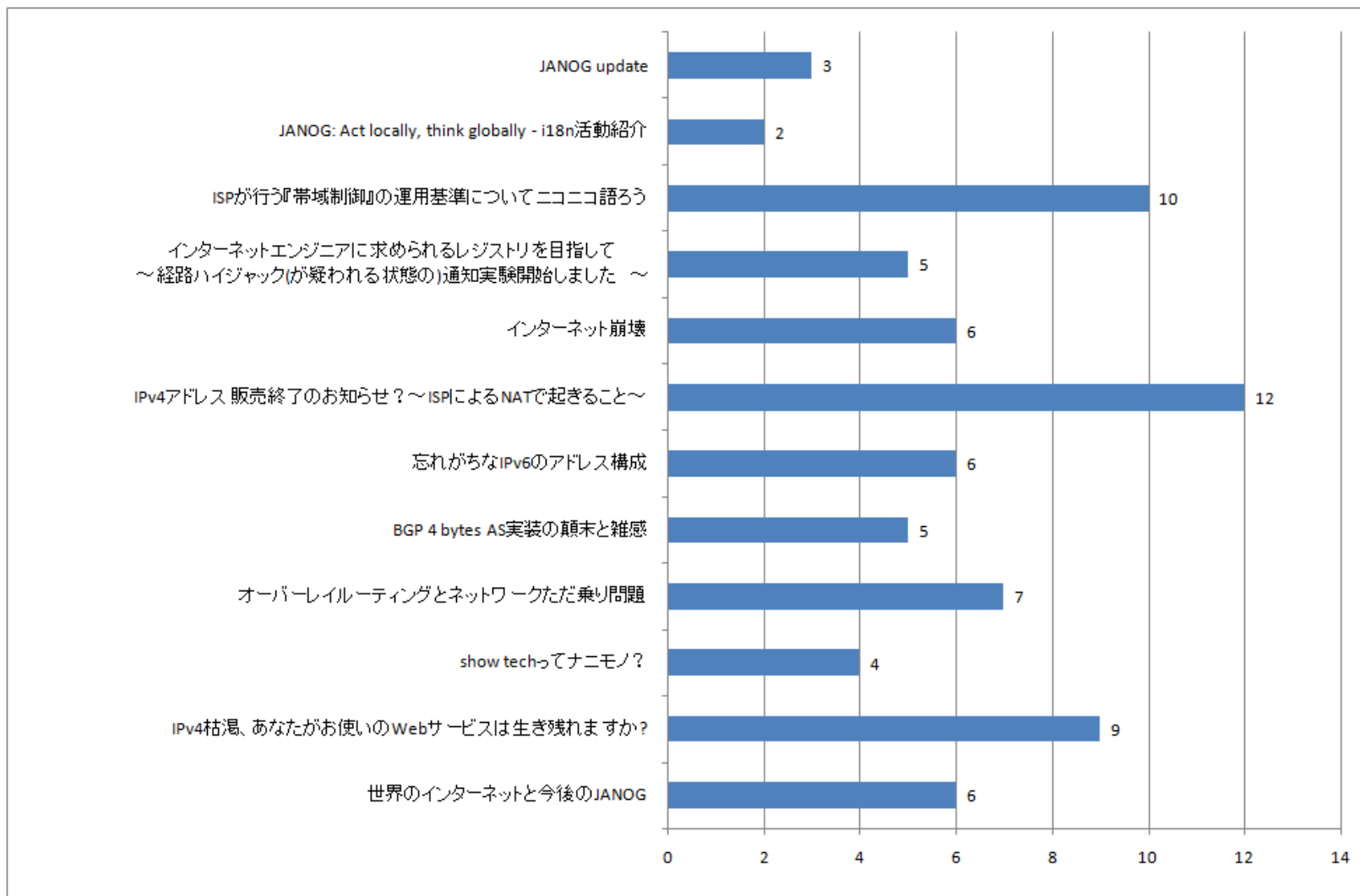
1.あなたの業種を教えてください



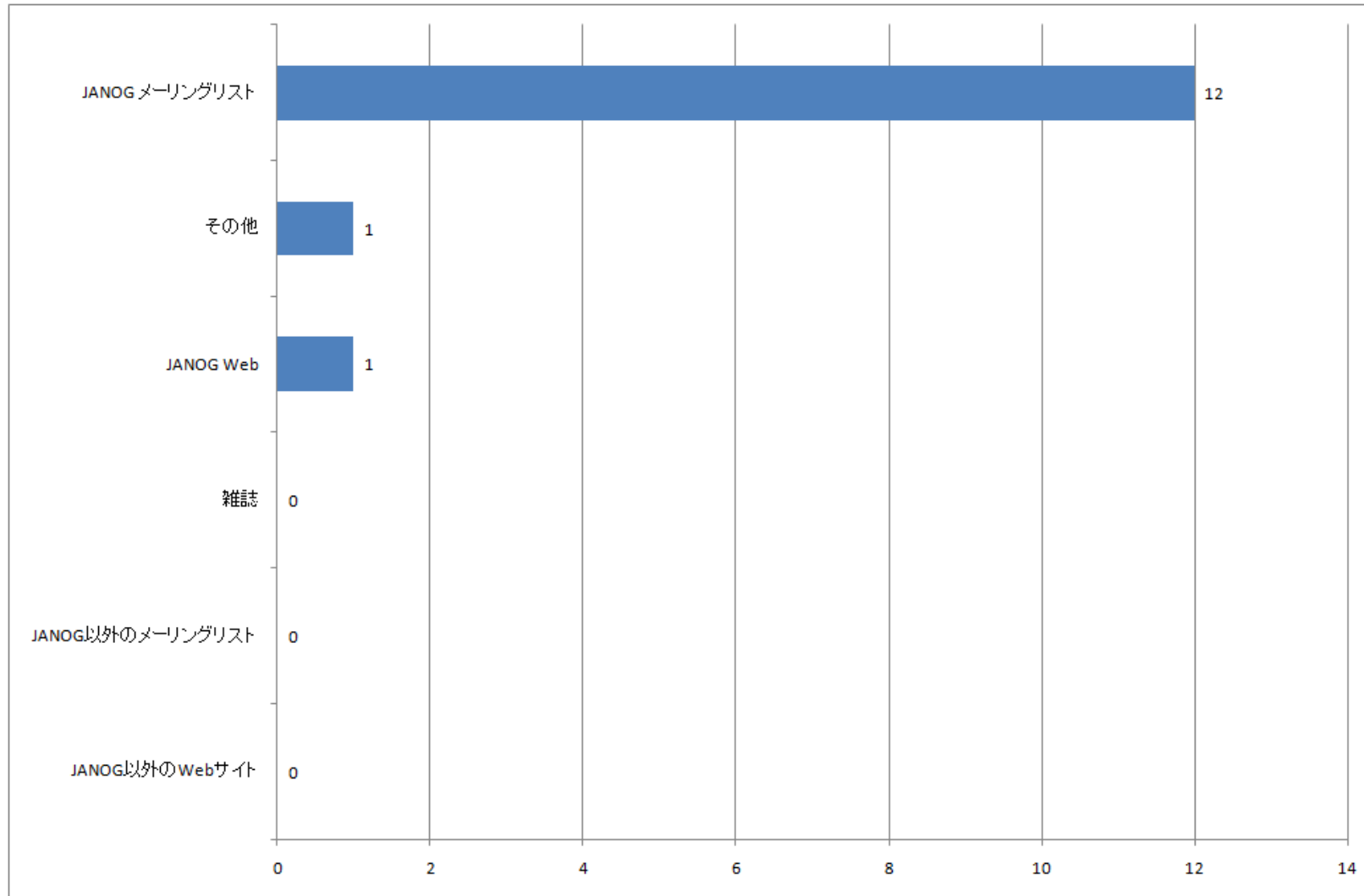
2.あなたの職種(複数の場合はもっとも当てはまるものを教えてください)



3. JANOG22のプログラムで出席したかったもの全てに チェックをお願いします



4. JANOG22の開催をどこで知りましたか？



5.JANOG22全般で不足していた情報、タイムリに 得られなかった情報があればご記入下さい

- JanogミーティングのIRC中継。ロガー希望。ustreamでの配信は
すごくありがたい試みだったが、もっといろいろと配信して欲しい。
質疑応答が、配信なかったのは悲しい。

6.その他、他団体との共催に関するご意見、 感想があればお願いいたします

- 是非、静岡で開催してください!

7. JANOG22ミーティングについてご意見・ご感想、今後のミーティング運営を改善するための意見・アドバイスをお願いします

- なかなか毎度行けるほどの余裕がなく、ミーティングのログUPを楽しみにしている状態です。今回もよろしく願いします。
- Ustで質疑も見たいですねえ。ユーザー認証付けてもいいから。
- 時間をつくって、参加したいものの、なかなか、させてもらえないのが実情。そのため、参加したくてもできない人のためにオンライン経由でみれるようにしていただけると、非常にうれしいです。